

①六地藏尊

山門の右手にあります。明和5年(1768)に念仏講によって寄進されました。



①六地藏尊

②十九夜塔

山門の右手にあります。如意輪観音像が浮き彫りになっています。文政2年(1819)の建立で、寄進された方々の名前が台座に彫られています。



②十九夜塔

③大壁画「遊戯(ゆげ)」

参道の東一墓地の塀に描かれています。平成16年(2004)に、三十世 大徹誠治大和尚の入山20年を記念して寄進された壁画です。

柏市在住の長縄えい子画伯の作品です。子供と鬼と仏様が描かれており、子供は現世の子、鬼はあの世の子。あの世とこの世が壁絵の中で夢中に遊んでいます。



③大壁画「遊戯」

④筆子碑

歴代住職墓の中にあります。江戸末期に大洞院には寺小屋がありました。師匠の二十世無学弘道大和尚の教え子達が、文久元年(1861)に建立した筆子碑で、筆子30名の名前が刻まれています。



④筆子碑

⑤大銀杏

樹高15.5m、幹周5.2mの雌木です。江戸時代には、利根川水運の目印となっていました。樹齢数百年の巨樹は、命の連なりと尊さを教えます。

⑥弁天堂

弁天堂には頭上に宇賀神と鳥居を載せた八臂座像の弁才天像を祭っています。古老によると、「弁天様は、平将門の持仏であった。大洞院には将門の甲冑が伝わっていた」と言われていますが、定かではありません。



⑥弁天堂

⑦鰐口

弁天堂の鰐口は、天保10年(1839)に、巳待講24名の寄進によるものです。寄進者の名前が刻まれています。叩くと天保時代の音がします。



⑦鰐口

⑧水琴窟

澄み切った音色で聞く人の心を癒し、厄難を払います。地中の水瓶に落下する水滴が水面に衝突した音を共鳴させています。琴に似た音色から水琴窟と呼ばれます。



⑧水琴窟

⑨大洞院ギャラリー

本堂西玄関を入った中にあります。地域の作家展など、毎月展示を替えて開催しています。



⑨大洞院ギャラリー

⑩いぬねごちぞう

本堂西側の庭園内にあります。版画家の大野隆司画伯がデザインし、石像仏師の濱松勇さんが彫刻した石像です。光背には「いっしょに暮らして、一緒に笑ったネ」「ずっとずっと忘れないよ」と彫られています。

⑪毘沙門天像

北方の守護神で、手に宝塔と宝棒という財産付与の象徴を持ち、商売繁盛・福德円満が祈願されます。彩色は長縄えい子画伯によるものです。

むへんどう

⑫渡邊國武「無邊洞」碑

伊藤博文内閣の大蔵大臣などを歴任し、明治政府の財政基盤を確立した渡邊國武子爵の自邸を示す「無邊洞」碑です。



⑩いぬねごちぞう

渡邊國武子爵は、禅仏教への造詣が深く、「無邊洞」は仏教書の碧巖録に由来します。



⑪毘沙門天像



⑫「無邊洞」碑

⑬一葉観音

永代供養合祀墓の、観音像です。

道元禅師が中国へ修行へ向かう途中、海上で嵐にいました。道元禅師がお経を唱えると、小舟に乗った観音様が現れ、たちまち海は穏やかになりました。一葉観音は、その時の観音様の姿といわれています。

曹洞宗大本山永平寺にも、同じ姿の一葉観音像があります。



大洞院は皆様の先祖や故人の供養をする菩提寺です

大洞院の定期法要

大洞院では、新年法要、春彼岸法要、孟蘭盆法要、秋彼岸法要と、年4回の定期法要ならびに、施食(施餓鬼)会を執り行っています。

大洞院の境内墓地

境内墓地：参道両側に約650基あります。大洞院の檀家になることで利用できます。

永代供養墓：境内西墓地内にあり、個別墓と合祀墓から成っています。

個別墓：遺骨を個別墓内の納骨室に収め、供養します。七回忌までなどの契約期間を過ぎると、合祀墓に合葬します。

合祀墓：一葉観音の下にある納骨室に合葬します。個別墓を使用せず、直接に合祀墓に納骨することもできます。

ペット供養墓：家族の一員であったペットの遺骨をお預かりする納骨堂と地藏尊の下に合葬する「やすらぎの碑」があります。

曹洞宗 花井山 大洞院

境内散歩のしおり



曹洞宗 花井山 大洞院

〒277-0812 千葉県柏市花野井1757
TEL 04-7132-5868 FAX 04-7134-2131
URL <http://www.daitoin.net/>
Email daitou@daitoin.net



花野井には縄文・古墳時代の遺跡が多くあり、大洞院のあった場所からは、「寺」と墨書された平安時代の土器や室町時代の板碑が出土しており、古墳時代のムラの祭祀を行う掘立小屋が、仏教の伝来によって、寺院になったものと思われます。

大洞院の境内には、室町時代からの歴史を観てきた大イチョウ、250年前に村人が寄進した六地藏尊などがありますので、散策をお楽しみください。